

《活動報告》

- ◎ 令和元年11月4日、児童養護施設の子どもたちとの夏の能登合宿に向けて、竜生、伊藤茂理事、田中展郎監事で能登研修へ行ってきました。

いつも、ご寄付をして頂いている稲垣健英様ご夫妻にもご協力いただき、門前の鹿磯海岸、曹洞宗大本山 総持寺祖院、田中展郎邸、のどしま水族館を見て回りました。

後日、享誠塾へ企画案を見てもらいました。

塾長の北川様には、子どもたちの自然のふれあい等、楽しめる企画ではないかと、快諾をいただくことができました。

北川様は学生時代、ボランティアで享誠塾の子どもたちとキャンプをした事があるそうです。

子どもたちが楽しめる企画に喜んでくださる北川様の眼差しは、昔から変わらぬ子どもたちへの優しさに溢れ、お人柄の温かみを感じました。

本来は、令和2年度夏行事を予定していた企画ですが、コロナの終息しないまま、実施することはできません。

子どもたちが安心、安全に楽しめるように、来年、再来年に持ち越しといたしました。

子どもたちも皆様も元気で実施の日を迎えられますよう、そして。

その時には、子どもたちの心に残る企画になるようにみんなで頑張りましょう。

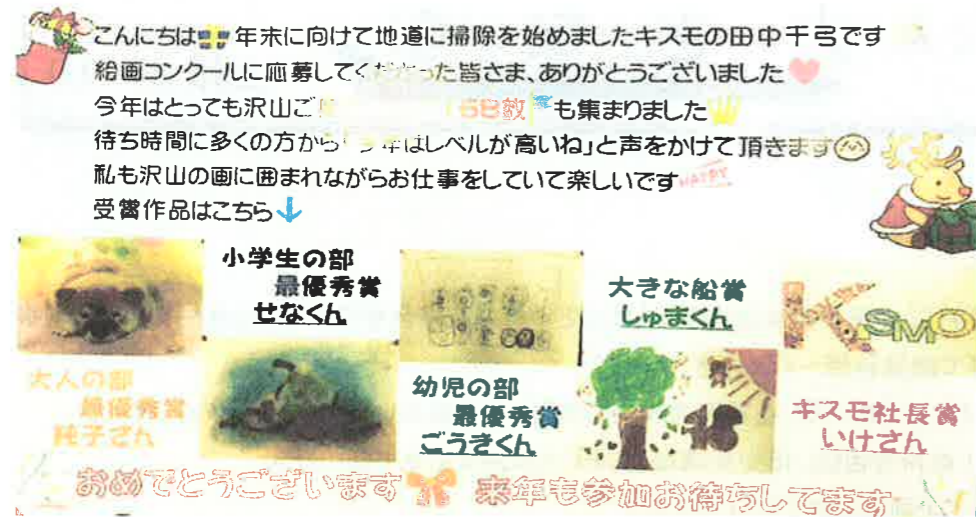
- ◎ 11月25日、串焼泊にて忘年会をいたしました。

参加者11名、能登合宿の報告等いたしました。

今後とも、ご協力をいただき、子どもたちのために、「大きな船」を支え、引っ張り、押していただきたいと思います。



◎ 11月2日～30日 キスモ絵画コンクールに協賛いたしました。



素晴らしい作品が
たくさん
ありました

◎ 12月20日 地域のかわかみ幼稚園の子どもたち62名に、《ももノート・バナナノート》(エコノート)をクリスマスプレゼントとして寄贈しました。

◎ 12月24日 児童養護施設の子どもたちへクリスマスプレゼントを贈りました。



内訳 (聖霊愛児園)

幼児向け絵本

- ※ ないたあかおに
- ※ じゅうにしのおはなし

小学生向け絵本

- ※ 落語絵本 {
 - ねこのさら
 - しばはま
 - ひとめあがり
 - かえんだいこ

- ※ 狂言絵本 {
 - かたつむり
 - かみなり

- ※ アナグマさんは ごきげんななめ
- ※ こども六法

- ※ そうべい {
 - ふしぎな りゅうぐうじょう
 - まっくろけのけ
 - どろんこ そうべえ

- ※ おしゃべりな たまごやき
- ※ 青い馬と天使
- ※ 小さくなったパパ

- ※ うそつきの天才
- ※ 子供の科学 2020年1月号

中学生、高校生 22名には、WWF のパンダノートをプレゼントしました

内訳 (享誠塾)

幼児向け絵本

- ※ 日本昔話 仙人のおしえ
- ※ ベルナルさんのぼうし

小学生向け絵本

- ※ 落語絵本 {
 - ねこのさら
 - しばはま

- ※ 狂言絵本 {
 - ぶす
 - かきやまぶし

- ※ そうべえ {
 - まっくろけのけ
 - ふしぎな りゅうぐうじょう
 - どろんこ そうべえ

- ※ ノアの方舟
- ※ おしゃべりなたまごやき
- ※ こども六法

- ※ 絵のない絵本アンデルセン作
- ※ 子供の科学 2020年1月号
- ※ 日本の神話

中学生、高校生 16名には、WWF のパンダノートをプレゼントしました

内訳 (林鐘園)

幼児向け絵本

- ※ ベルナルさんのぼうし
- ※ りゅうのめのなみだ
- ※ パパが宇宙をみせてくれた
- ※ ぞうのたまごのたまごやき
- ※ 日本昔話 仙人のおしえ

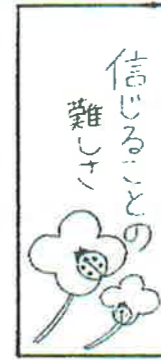
小学生向け絵本

- ※ 落語絵本 {
 - はつてんじん
 - ばけものつかい
 - おにのめん
 - めぐろのさんま
 - いちがんこく
 - そばせい
 - たがや

- ※ 絵のない絵本アンデルセン作
- ※ 子供の科学 2020年1月号

中学生、高校生 9名には、WWF のパンダノートをプレゼントしました

聖霊愛児園長 横川 伸様、享誠塾長 北川 茂樹様からお礼状を頂きました。
ありがとうございます。



愛児園に来て多くの時間が経っています。まだまだ半人前から抜け出せていない状況で後輩が増えていき、このままじゃダメなんだと思いつながり過ぎております。

自分がMちゃんの担当になったのは中学二年のときです。一年生のときから不登校でほとんど学校に行くことができない状態でした。そんなMちゃんも中学三年生になると高校進学ということもあり、頑張って登校していました。友達付き合いに悩み休むこともありましたが登校する日数も増えていきました。そんなM

ちゃんが進学先に選んだのは私立の高専でした。公立に比べたら授業料は四倍もかかり、しかも卒業するまでに五年間かかるのです。園から支出できる授業料には限りがあり、不足分は、奨学金とアルバイトの収入をあてることで、なんとか卒業できるのではないかとMちゃんは切願しました。この申し出に対してMちゃんの担当職員の人には戸惑いがありました。これまでアルバイトをしたことがないMちゃんが、学校に通いながらアルバイトをする姿が考えられなかったからです。まして途中から学校に行けなくなるのではないだろうかとも考えていて、とても不安でした。Mちゃんと職員三人で何度か話し合いもしました。職員が無理だと思っていることも伝えました。当時の自分は「失敗したら借金を抱えて、さらに自信をなくすことになるのかもしれないから、公立に進ませたほうがいいのではないかと」と考えて話しをしました。それでもMちゃんは絶対に譲ろうとはしませんでした。最終的には園長、主任を含めて協議をして、希望校に進学させることを決めました。私たちは「ダメになった時、考えよう」と聞き直り半分、不安を抱えながらMちゃんの卒業式に参列し、希望する私立の高専

に入学しました。あれから五年が経ち、三月にMちゃんは高専を卒業しました。しかも優秀生徒として表彰もされ、関東の大手企業への就職をも決めました。自分が心配していたことはなんだったのだろうかと思うくらい、学校の授業や友人関係、バイト、奨学金。さらには学友会では会長の仕事もこなし、学校生活をエンジョイしました。そんな姿を見せられると嬉しい気持ちはあるのですが、どうして「高専に行きたい」と言ったときに応援してあげられなかったのかと感じています。私が思っている以上に子どもは強く、自分の夢や希望を成し遂げるためならば、どれだけ大変な状況下でも頑張れるのだと改めて、思わされました。Mちゃんのこれからの人生を送る上で、失敗したりするときもあると思います。そのときは大人としてできる限りのサポートをしていきたいと思えます。これから子どもにとっても良き理解者となれるように、全力を尽くしていきます。(分園職員 竹本 健太)



厳しい環境の中、これだけ頑張る子がいるということに、喜びと感動を覚えます。
大きな船も、少しでも支えていければと思います。

NPO 法人 大きな船
理事長 竜生 成麻 様

師定の候、貴会におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。先日は、子どもたちに皆様からの心のこもった絵本を頂戴し、深く感謝申し上げます。早速、クリスマスプレゼントとしてそれぞれに渡しました。また、貴会のご友人の方より、多くの子供服も頂戴しました。本当にありがとうございます。子どもたちへの温かいご厚意に心から感謝しております。

子どもたちは、冬休みに入り、元気に生活しています。年末年始、帰省する子もいれば、塾に残ってお正月を過ごす子もいます。受験生である中学3年生2名にとってはこれからが正念場です。今年は、高校3年生4名のうち、進学希望が2名、就職希望が2名います。進路が内定した子、これからの子と、いずれもそれぞれ良い生活を送ることが出来るように、私たち職員一同は、子ども心に寄り添い、共に成長出来る大人を目指し、精進していきたいと思っています。

末筆になりますが、貴会のご厚意に深く感謝するとともに、益々のご発展と皆様のご健康をお祈り致します。

令和元年12月25日

享誠塾
塾長 北川 茂樹

拝啓
寒さも日毎に増します。今日この頃、皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜りありがとうございます。このたびは、毎年子どもたちにお心を寄せて頂き、ご寄付と賜り厚く御礼申し上げます。当施設では、現在四十三名の子どもたちが七つのホームに分かれて、元気に生活しております。いただきまいた絵本等は各ホームに配らせていただきました。子どもたちも大変喜んでおります。今後も子どもたち一人ひとりの思いに寄り添えるよう、職員一同努めていきたいと思っております。年末ご多忙のおりではございますが、どうぞご自愛ください。

二〇一九年十二月二十五日

敬具

NPO 法人 大きな船 様

社会福祉法人聖霊病院
聖霊愛児園長 横川



☆ 地下 外茂様、鷹栖 茂幸様

ご寄付いただきました。ありがとうございます。

鷹栖 茂幸様には、子どもたちへの本の寄付も頂き、
今回の児童養護施設の子どもたちへの
クリスマスプレゼント 小学生向け「こども六法」として
寄贈させて頂きました。

大きな船事務所にも常備させて頂きました。

ありがとうございます。

☆ 杉本 雄二理事に、大きな船特製ふんどしを

お買い上げ頂きました。ありがとうございます。



《 お知らせ 》

令和2年9月22日、予定しておりました片山津ゴルフクラブにて第4回チャリティーゴルフコンペ
ですが、今のコロナ禍では、開催できるかどうかは未定です。

今年の理事会・総会もお集まりいただくことができるか、書類にての決済にするか、
予定が立てられない事態です。

正会員様には、追ってご連絡いたしますので、その頃に、総会の予定を立てたいと思います。

チャリティーゴルフコンペについても会員様のご意見を伺い

決定したいと思います。

● 入会・寄付のお願い

現代の貧困児童問題に取り組み、子どもたちに愛情ある教育を
皆様の理解と協力によってNPO法人大きな船が支えられています。

正 会 員 : 入会金 10万円・年会費 3万円

賛 助 会 員 : 入会金 1万円・年会費 1万円

寄付金 任意

〈 振 込 先 〉 北國銀行 城南支店
普通 4 3 7 5 NPO法人 大きな船

NPO法人 大きな船

〒920-0968

金沢市幸町17番28号

TEL 076-209-1116

FAX 076-209-6712

Mail parupiro@spacelan.ne.jp

ホームページ <https://ookinafune.jimdo.com>